2026年11月12日

各　位

株式会社ＣＣＩグループ
株式会社ＣＣイノベーション

フィンランドの知見を地域の組織づくりへ
「ウェルビーイング・フォーラム」実施について

株式会社CCIグループ（代表取締役社長：杖村 修司）と株式会社CCイノベーション（代表取締役社長：今井　豊）は2026年11月9日（月）、フィンランド大使館後援のもと、「フィンランドに学ぶウェルビーイング・フォーラム」を開催しましたのでお知らせいたします。

企業・自治体関係者など約70名が参加し、フィンランドにおけるウェルビーイングの考え方を学ぶとともに、組織開発を含め、日本の企業や地域で実践するための具体的な行動について意見を交わしました。


基調講演の様子


パネルディスカッションの様子

記

■フォーラム（基調講演・パネルディスカッション）

基調講演では、PUROSI CEO兼共同創業者のNora Tåg氏が登壇し、「ウェルビーイングは余暇や福利厚生だけを指すものではなく、人が持続的に力を発揮し、組織の成果に繋げるための土台となるものである。メンバーが質問、異義、失敗の共有を安心して行える心理的安全性を、リーダーの日々の行動から育むことが大切だ。」と説明しました。

パネルディスカッションでは、自治体や地域企業の登壇者を交え、日本で実践するための組織づくりの課題や必要な支援について議論しました。また、登壇者一人ひとりが明日から始められる小さな取組みについて共有しました。

■CCIグループのウェルビーイングに対する考え方

CCIグループは、社員のウェルビーイングの向上を通じて、誰もが安心して挑戦し、成

長できる組織づくりを進めています。その基盤となるのが、社員一人ひとりの健康です。健康は個人の幸福のためだけでなく、挑戦や成長、イノベーションを生み出す源泉であり、社員が心身ともに健康で、安心して能力を最大限に発揮できる環境を整えることが、持続的な企業価値の向上につながると考えています。

　また、今回のフォーラムで示された「心理的安全性」も、ウェルビーイングを支える重要な要素です。当社は、立場を越えて率直に意見を交わせる組織風土づくりや、社員の「キャリア自律」を支える対話の充実に取り組んでいます。今後もフィンランドをはじめとする知見を取り入れながら組織づくりを深化させ、社員のウェルビーイング向上に取り組むとともに、その実践を地域の皆さまと共有することで、地域全体のウェルビーイング向上に貢献してまいります。

参考

CCI グループの健康経営

https://www.ccig.co.jp/sustainability/social/health_management/

人的資本経営に関する取組み（統合報告書 2026　42～56 ページ）

https://www.ccig.co.jp/_wp/wp-content/uploads/2026/08/Integrated-Report-2026.pdf

以　上